

「ビブリオバトル」で紹介された本(9/3開催)

タイトル	チャンプ本	作者等	出版社	出版年	請求記号	おすすめポイント
ぼくがゆびをぱちんとならし て、きみがおとなになるまえの 詩集		斉藤倫／著 高野文子／画	福音館書店	2019	91サ	詩とはなんだろうか、ことばとはなんだろうか、ということが 知ることができる。 ※グループチャンプ本
羽州ぼろ鳶組シリーズ		今村翔吾	祥伝社	2017～	BFイ	江戸時代の火消しの組織やルールなど、よく調べて書かれて いて、とても楽しく読めた。私の年齢でも新しいことを知る ことができた。
生まれかわりのポオ		森絵都／著 カシワイ／絵	金の星社	2022	91モ	「この世に生きるぜんぶが、ぼくにとって、すごくだいじな ものになったみたいな」というところが、生きものをもっと 大切にしようと思わせてくれて、感動しました。
父子で考えた「自分の道」の見 つけ方		野口絵子、野口健	誠文堂新光社	2022	786ノ	親も子と一緒に成長できる！
怪盗クイーンの優雅な休暇 (バカンス)		はやみねかおる	講談社	2003	91ハ	今から15年以上前に読んだ懐かしい1冊です。折に触れ読 み返している大好きなシリーズで、今年、映像化され注目さ れているので、ぜひ読んでください。
ガンピの翼ストーク		おおえとしこ	文芸社	2021	538オ	人力飛行で、1977年に日大の飛行機部の話。 あとがきも必読。 ※グループチャンプ本
今日もええことあるよ		あさまれいこ	彩雲出版	2013	914ア	作者が週に一度くらいは自分に言いきかせよう書き留めた 「ひと言葉」は、読みやすく、元気をもらえました。

げんじものがたり	紫式部／著 いしいしんじ／抄 訳	講談社	2021	913ム	現代の京ことばで語られる、源氏物語です。びっくりするほど「格調高くない」でも、「原文にないことは書いていない」お勉強ではなく、『源氏』を平安人と同じ気持ちで味わえる（かもしれない）1冊です。
心は孤独な狩人	カーソン・マッカー ラーズ／著 村上春樹／訳	新潮社	2020	933マ	暗く、重く、長い小説だが、80年まえの作品とは思えない色あせない作品で、今の時代にも読んでほしい本。いつ読んでもらってもいいのだが、落ち込みたくなかったとき、おすすめです。 ※グループチャンプ本
作曲少女1 平凡な私が14日間で曲を作れる ようになった話	仰木 日向／著 まつだひかり／ま んが・イラスト	ヤマハ ミュージッ クメディア	2016	761オ1	作曲、はじめんならコレ。そんなライトノベル。
捨て犬・未来と捨てネコ・未来	今西乃子／著 浜田一男／写真	岩崎書店	2014	64イ	犬、ネコの飼い方も書いているので、飼いたい人におすすめです。 ※グループチャンプ本
ぼくのじしんえにつき	八起正道／作 伊東寛／絵	岩崎書店	1989	未所蔵	防災・減災への意識づけとなる内容が伝えられている点。